

日本地下水学会 2007 年春季講演会(千葉大・松戸キャンパス)のプログラムが下記の通り決定しましたのでお知らせ致します。行事委員会ホームページ(http://homepage2.nifty.com/jagh_gyouji/)において最新情報を順次掲載いたしますので是非ご覧ください。

日本地下水学会 2007 年春季講演会(千葉大・松戸キャンパス)プログラム

会 期 : 2007 年 5 月 26 日(土)

会 場 : 千葉大学 園芸学部

〒271-8510 千葉県松戸市松戸 648 (JR 松戸駅東口から徒歩約 15 分)

※上野駅～松戸駅はJR常磐線で約 20 分

千葉大学 HP <http://www.chiba-u.ac.jp/index.html>

日 程 : 5 月 26 日(土) 10:30～11:45 一般講演発表
 12:45～14:00 総会
 14:15～15:15 特別講演
 15:30～18:00 一般講演発表
 18:00～20:00 懇親会

参加費 : 一般・学生 3000 円(予稿集代含む) 懇親会費 4500 円

■ 一般講演発表(27編)

| | | 第一会場 (E棟2階 合同講義室) | 第二会場 (E棟2階 講義室206) |
|----|-------------|----------------------|-----------------------|
| 午前 | 10:30～11:45 | S1「汚染」 (5編) | S2「地域1」 (4編) |
| 午後 | 12:45～14:00 | 総会 | — |
| | 14:15～15:15 | 特別講演 | — |
| | 15:30～16:30 | S3「実験・解析」 (8編) ※1 | S4「地域2」 (4編) |
| | 16:45～18:00 | | S5「水循環」 (5編) |

※1 セッション3は 17:45 終了予定

○: 発表者

☆: 若手優秀講演賞選考対象発表者

セッション1「汚染」(10:30～11:45)

座 長: 登坂博行(東大・工)

副座長: 高木一成(地盤環境エンジニアリング)

01. 都城盆地における浅層地下水から深層地下水に至る過程での脱窒プロセスの検証

☆三上 久美子(熊本大・院)、嶋田 純(同)、田代 慎一郎(都城市)

02. ノンポイントソースからの硝酸性窒素流出における地下水涵養の影響

☆中村高志(山梨大・院)、長田淑美(同)、佐竹 洋(富山大・理)、風間 ふたば(山梨大・医工)

03. 自然湿地における窒素同位体比を用いた脱窒に関する研究
 ☆福本 幸一郎(千葉大・院)、唐 常源(千葉大・園芸)、菅野 賢(千葉大・院)、町田美沙(千葉大・園芸)
04. 自然湿地における硝酸態窒素の収支 ー大地谷頭部を例としてー
 ☆菅野 賢(千葉大・院)、唐 常源(千葉大・園芸)、福本 幸一郎(千葉大・院)
05. 火山灰土壌を用いた反応輸送カラム実験
 ☆中川 啓(鹿児島大・農)、籾井和朗(同)、古江広治(鹿児島県)、田中正一(同)

セッション 2「地域1」(10:30~11:30)

座 長: 藤縄克之(信州大・工)
 副座長: 田永友則(大成基礎設計)

06. 新宿御苑内井戸群にみる地下水位変動
 ○高山啓子(千葉科学大)
08. 北総台地を涵養域とする台地の湧水の水質特性
 ○瀧 和夫(千葉工大・工)、梶原弥世(同)、土方麻里(同)、吉沼一直(同)
09. 鳥海山出壺の湧水の水質形成に関する研究
 ○網田和宏(秋田大・工資)、利部 慎(秋田大・教育)、大沢信二(京大・理)、肥田 登(秋田大・教育)
10. 甲府盆地飲用地下水の水質変動の把握
 ○小林 浩(山梨県衛生公害研究所)、輿水達司(山梨県環境科学研究所)、
 尾形正岐(山梨県富士工業技術センター)

セッション3「実験・解析」(15:30~17:45)

座 長: 平田洋一(大成基礎設計)
 副座長: 下村雅則(大成建設)

11. DNAPL 空隙内拘束係数の水理特性について
 ○佐々木 孝(アーク情報)、佐藤邦明(建技研)
12. 長時間透水試験による不飽和地盤の透水性評価
 山口嘉一(土木研究所)、安仁屋勉(内閣府沖縄総合事務局)、☆池澤市郎(土木研究所)、
 赤松利之(ニュージェック)
13. 酸化還元環境の変化とヒ素-鉄の吸脱着
 ☆小田圭太(九州大・院)、Md.Abdul Halim(九州大・工学研究院)、横溝理恵(九州大・院)、
 広城吉成(九州大・工学研究院)、神野健二(同)
14. 土壌水分変動の植物への影響評価に関する研究
 ○大西智佳(ウエスコ)、西垣 誠(岡山大・院)
15. 固相の溶解・沈殿と地層物性変化を伴う溶質輸送モデルの研究
 ☆堤 有史(東大・工)、登坂博行(同)
16. 地球温暖化がセイハン川低平地の土壌・地下水環境に与える影響
 ☆伊庭崇博(信州大・院)、藤縄克之(信州大・工)、渡邊紹裕(総合地球環境学研究所)、藤原洋一(同)

17. 地下熱計測による周辺水理状態のプロファイリング手法の開発

☆吉岡真弓(東大・工)、登坂博行(同)

18. 汚染濃度分布からの汚染源位置・負荷量を逆同定可能性に関する検討

☆高山智道(東大・工)、登坂博行(同)

セッション4「地域2」(15:30~16:30)

座長: 佐倉保夫(千葉大・理)

副座長: 小菅誠一(ドリコ)

19. 霞ヶ浦・銚子堆積物コア及びその間隙水による古水文解析

☆高本尚彦(サンコーコンサルタント)、嶋田 純(熊本大・院)、徳永朋祥(東大・院)

20. 調整池施工に伴って発見された縄文遺跡保存のための地下水環境解析

-佐賀県東名遺跡における事例(その1)-

☆龍田優美(応用地質)、嶋田 純(熊本大・院)、尾後大輔(国土交通省)、松山泰治(応用地質)、松末和之(同)

21. 比抵抗法を用いた山地源流域宙水帯水層貯留量の定量的評価

-熊本県宇土半島不知火マムシ谷源流域における事例-

☆山宮和智(熊本大・院)、小野昌彦(同)、嶋田 純(同)

22. 南関東深部地下水研究

○丸井敦尚(産総研)、宮越昭暢(同)、楠瀬 勤一郎(同)

セッション5「水循環」(16:45~18:00)

座長: 嶋田 純(熊本大・院)

副座長: 坂本 大(国際航業)

23. 都市問題対策としての水循環の適正化に関する検討

☆蛭原雅之(建設技術研究所)、石川美宏(同)、渡邊暁人(同)、吉田 健(同)、

24. Identification of stream-groundwater interaction by temperature gradient profile

☆Rachmat Fajar Lubis(千葉大・院)、Yasuo Sakura(千葉大・理)、

Robert Delinom(Research Centre for Geotechnology, Indonesia Institute of Science)

25. Surface water-groundwater interactions in irrigation area transferred water from Yellow River

☆李 尧東(千葉大・自然科学)、唐 常源(千葉大・園芸)、

近藤昭彦(千葉大・環境リモートセンシング研究センター)、佐倉保夫(千葉大・理)、張 依章(同)

26. 有明海沿岸域における海底地下水湧出と栄養塩の輸送過程

☆安元 純(九州大・院)、甲木 守(同)、高岡秀朋(いであ)、広城吉成(九州大・院)、神野健二(同)

27. 分布型地下水涵養モデルを用いた地下水流出量の推定

☆甲木 守(九州大・院)、安元 純(同)、堤 敦(エスジー技術コンサルタント)、広城吉成(九州大・院)、神野健二(同)

■ 特別講演（14:15～15:15）

「ピエゾメータを用いた水頭、地下水温の継続観測—基礎研究、応用研究に向けて—」

肥田 登 氏

「南西及び中央アジアにおける地下水盆管理の実践」

鎌田 烈 氏

■ 会場までのアクセス

※ 松戸駅東口から徒歩約15分。イトーヨーカドー前の道路を信号3つ直進し、住宅街を通り過ぎると園芸学部の裏門です。途中、電柱などに案内表示があります。

※ 上野から松戸はJR常磐線にて約20分（快速、特別快速が便利です）



■ 昼食・懇親会の事前登録について

生協食堂での昼食必要数および懇親会参加人数の事前把握を目的とした事前登録へのご協力をお願い致します。キャンパス近隣に食堂はありませんので、昼食は生協食堂の利用が便利です。本登録は昼食の購入および懇親会の参加を保証するものではありませんので、ご注意ください。

ご不明な点は行事委員会HP(http://homepage2.nifty.com/jagh_gyouji/)をご覧ください。

事前登録サイト：http://homepage2.nifty.com/jagh_gyouji/07spring_l-p-e.html

※ 行事委員会では皆様にご参加いただきやすい講演会を目指し運営致しております。しかし参加人数を事前に把握していないことから、昼食や懇親会などご不便をおかけしている場合がございます。これら問題の解決に向け、上記システムの運用を試みておりますので、皆様のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。